

アカデミー賞 から生まれた名曲たち

1年の締めくくりに行われる映画界の一大イベント「アカデミー賞」が2月22日に発表されます。

その歴史は長く、1929年に始まり今年で81回目を迎えます。今月は、アカデミー賞とともにが深い映画音楽を、アカデミー賞の81年の歴史を追いながら紹介しましょう。



第81回アカデミー賞を大胆予想?!

作品賞は『ベンジャミン・バトン 数奇な人生』

の候補入りが確実視される一方、映画批評家たちはダニー・ボイル監督作『スラムドッグ\$ミリオネア』に期待が集中。独立系映画ながら全米では大ヒットを記録しており、オスカー最有力候補と言われている。アカデミー賞は大作を好む傾向にあり、ここ2年、同様の独立系映画『リトル・ミス・サンシャイン』『JUNO／ジュノ』がヒットしながらも受賞を逃しているが、果たして…?

主演男優賞は、本命にヴェネチア国際映画祭の金獅子賞受賞作『ザ・レスラー』のミッキー・ローク、対抗馬としてゲイの活動家を演じた『ミルク』のショーン・ペンや『フロスト／ニクソン』でニクソン大統領を演じたフランク・ランジェラを挙げたい。ここ数年、実在の人物を演じた俳優の受賞が続いているだけに、後者ふたりへの評価に注目だ。女優賞はオスカー常連のメリル・ストリープ（『ダウト』）に『レイチェル・ゲッティング・メリード』の若手実力派アン・ハサウェイの新旧女優が激突の様相。また、ブラッド・ピット（『ベンジャミン』）&アン杰リーナ・ジョリー（『チェンジリング』）のカップルや『レボリューションナリー・ロード／燃え尽きるまで』のレオナルド・ディカプリオ&ケイト・ウィンスレットのW受賞が実現すれば、いつなく華やかな式になりそう。

助演男優賞では前哨戦でも独走態勢の『ダークナイト』の故ヒース・レジャーが鉄板。オスカーに輝けばピーター・フィンチ以来の故人受賞に。また、本来なら長編アニメ部門の『ウォーリー』が作品賞に食い込む可能性もウワサされ、『美女と野獣』以来の快挙に期待!

『ベンジャミン・バトン 数奇な人生』

2月7日より丸の内ピカデリーほか全国ロードショー
© 2008 Paramount Pictures Corporation
and Warner Bros. Entertainment All Rights Reserved.



『ミルク』

GWよりシネマライズほか全国ロードショー
© 2008 FOCUS FEATURES LLC.
ALL RIGHTS RESERVED

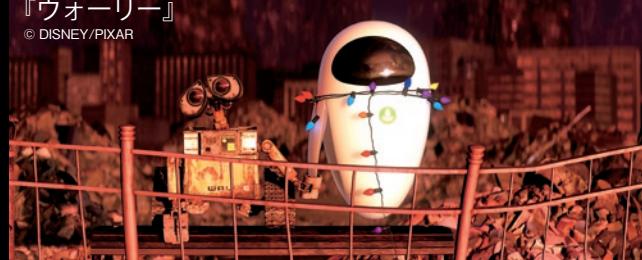
『スラムドッグ\$ミリオネア』

4月よりシャンテシネほか全国ロードショー
© 2008 Celador Films and Channel 4 Television Corporation



『ウォーリー』

© DISNEY/PIXAR



『ダークナイト 特別版』

[DVD] ¥3,980 / [BD] ¥4,980 発売中
2枚組 ワーナー・ホーム・ビデオ
TM & © DC Comics © 2008 Warner Bros. Ent. All Rights Reserved

* DVD『ダークナイト 特別版』を読者プレゼント。詳しくは122ページをご覧ください。文/平井万里子

Monthly Electone 3